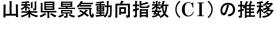
調查月報

県内経済の動向		1
県内主要業界の動向		4
県内経済トピックス		10
全国各地の動向		11
主要経済指標		12
山梨中銀講演会のご案	《内	15

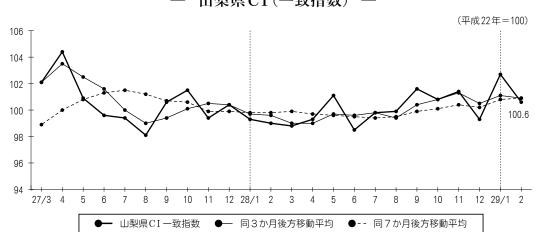
⑩ 山梨中央銀汗

県内経済の動向

グラフでみる県内景気



— 山梨県CI(一致指数) —



2月の山梨県 CI 一致指数(平成 22 年=100)は、100.6 となり、前月と比較して 2.1 ポイント下降し、2 か月ぶりの下降となりました。3 か月後方移動平均は 0.26 ポイント下降し、2 か月ぶりの下降、7 か月後方移動平均は 011 ポイント上昇し、2 か月連続の上昇となりました。

「県統計調査課」

概況

最近の県内景気(3 月~4 月)は、一部に改善の遅れがみられるものの、全体としては緩やかに持ち直している。生産面においては、機械工業で好調な動きが続いている。需要面においては、個人消費に上向く気配が窺われる。一方、設備投資は引き続き力強さを欠いている。

需要:個人消費は、衣料品が引き続き低調に推移しているものの、食料品や乗用車販売は堅調なほか、家電品も前年を上回るなど、上向く気配が窺われる。一方、設備投資は、慎重姿勢が根強いなかで、引き続き力強さを欠いている。

生産:機械工業は、半導体製造装置や産業用ロボットが高操業を維持し、スマートフォン関連部品も繁忙状態が継続するなど、好調な動きが続いている。地場産業関連は、国内需要の縮小や原材料価格の上昇などの影響を背景に、全体としては低調な状況にあるものの、一部の業種では増産傾向が強まっている。

消費動向

3月~4月の商況をみると、衣料品が引き続き低調に推移しているものの、食料品や乗用車販売は堅調なほか、家電品も前年を上回るなど、上向く気配。

3月の乗用車販売は、前年同月比17.5%増(普通車18.2%増、小型車16.8%増)と、5か月連続の前年比増加。

3月の県内観光は、全体としては横ばい圏内 で推移。国内客は、首都圏からの客足が堅調。 外国人観光客は、東南アジアからの団体客が 増加。

建設動向

住宅建設:新設住宅着工戸数(3月)は、前年 同月比2.1%減と3か月ぶりの減少。 利用関係別でみると、持家(前年同月 比34.9%減)が3か月ぶりの減少、貸 家(同87.7%増)が3か月連続の増加、 分譲住宅(同39.4%増)が4か月連続 の増加。

公共工事:公共工事保証請負額(3月:東日本建設業保証㈱)は118億94百万円で、前年同月比12.1%の減少。発注者別にみると、国が前年同月比17.6%増加、県が同22.5%減少、市町村が同13.4%増加。

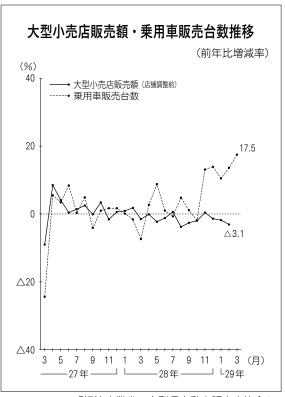
雇用情勢

3月の有効求人倍率は 1.29 倍で、前月と比べて 0.01 ポイント上昇。

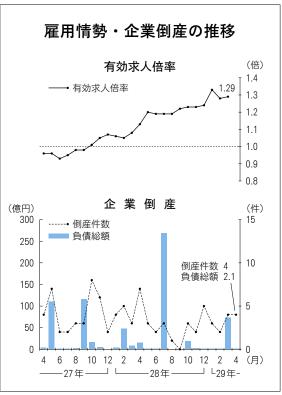
新規求人数は、前年同月比 5.4%増と 14 か月連続の増加。産業別では、建設業、製造業、情報通信業、運輸業・郵便業、学術研究・専門・技術サービス業、サービス業等は増加、卸売業・小売業、宿泊業・飲食サービス業、生活関連サービス業・娯楽業、教育・学習支援業、医療・福祉等は減少。

企業倒産

4月の企業倒産(負債総額1千万円以上)は 4件、負債総額2億12百万円(東京商工リサー チ調べ)。前月に比べて件数は変わらず、負債 総額は71億75百万円減少。



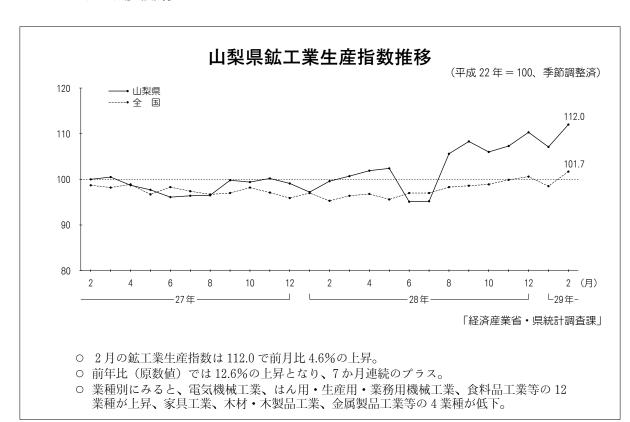
「経済産業省・山梨県自動車販売店協会」



「山梨労働局職業安定部・東京商工リサーチ甲府支店」

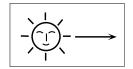
生産・出荷動向

- **食** 品:ワインは、国産品の需要拡大を背景に、出荷が堅調に推移。ミネラルウォーターは、出荷が増加。炭酸水やフレーバーウォーターの販売で好調な動きが続いているほか、ウォーターサーバー向け製品も伸長。
- = ット: 受注は、ばらつきがみられるものの全体としては弱含みで推移。節約志向を背景に衣料品の販売が伸び悩むなか、当地のメーカーでは納入先や取扱製品の見直しにより受注量の確保につなげる動きも。
- **物**: 紳士服裏地は、受注・生産が減少傾向。婦人服地は、フォーマルドレス向けなどで一定の 受注を確保しているものの、全体としては弱含みで推移。洋傘地は、雨傘用を中心として受 注・生産が上向き。
- **宝 飾**:需要が低調ななか、受注・生産は底這いで推移。消費者の節約志向を背景に、百貨店など の店頭における宝飾品の動きが鈍く、売れ筋も低価格品が中心となっている模様。
- 電気機械、情報通信機械、電子部品・デバイス:コンピュータ数値制御装置は、受注・生産が増加傾向。リードフレームは、車載部品向けを中心に受注・生産が好調。コネクタは、スマートフォン関連がけん引役となり、受注・生産が堅調を維持。
- はん用・生産用機械:産業用ロボットは、人手不足の深刻化等に伴い工場におけるロボット導入ニーズが高まっていることを受け、受注・生産が増加傾向。半導体製造装置は、半導体メーカーによる設備投資の活発化を背景に、受注・生産が好調。
- **輸送機械**:自動車部品の受注・生産は、全体として横ばいの動き。品目別では、燃費性能の良い小型 車向け部品が堅調なほか、自動車に搭載される電子部品が増加するなかで、電子制御関連部 品を扱う先でも繁忙。
- **業務用機械**:光学レンズ関連は、業務用プリンタ向けが安定的に推移しているほか、個人用プリンタ 向けも堅調。カメラ部品は、コンパクトデジタルカメラの需要減退等を受け、総じて受注・ 生産が減少傾向。



県内主要業界の動向

■食品

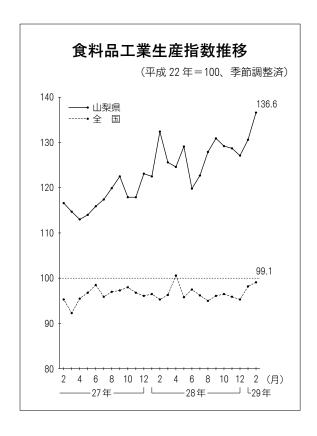


ミネラルウォーターの出荷が増加

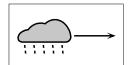
ワインは、国産品の需要拡大を背景に、出荷が堅調に推移している。更なる売上確保を目指し、ワインの専門的知識を説明できる小売店や飲食店へ自社ワインを売り込むことにより、ファンづくりに注力する動きもみられる。

清酒は、飲食店向けで堅調な動きがみられる ものの、全体としては出荷が横ばいで推移して いる。販売形態の多様化が進展しているなか、 新たな販路開拓への取組みが求められている。

ミネラルウォーターは、出荷が増加している。 炭酸水やフレーバーウォーターの販売で好調な 動きが続いているほか、ウォーターサーバー向 け製品も伸長している。



ニット

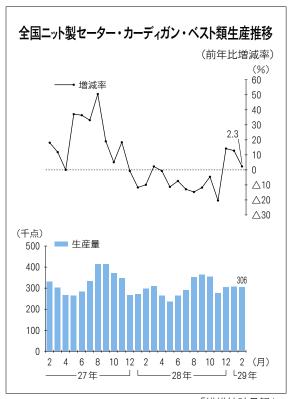


受注は弱含みで推移

春夏物の生産が終盤を迎えているなか、一部 では秋冬物の受注も始まっている。

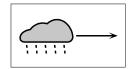
受注面をみると、ばらつきはみられるものの 全体としては弱含みで推移している。節約志向 を背景に衣料品の販売が伸び悩むなか、当地の メーカーでは納入先や取扱製品の見直しにより 受注量の確保につなげる動きもみられる。

生産面をみると、春夏物が最盛期を過ぎ稼働率は低下している一方、秋冬物のサンプルづくりが本格化している。なお、今後のトレンドを見極めるために納入先から多数のサンプルづくりを求められるケースがあり、メーカー側の負担が増加している。



「繊維統計月報」

■織物



紳士服裏地は受注・生産が減少傾向

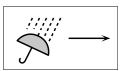
紳士服裏地は、百貨店や専門店で扱う高級紳士服の動きが鈍く、受注・生産は減少傾向が続いている。先行きについても低調な推移が続くとする声が聞かれる。

婦人服地は、フォーマルドレス向けなどで一 定の受注を確保しているものの、全体としては 弱含みで推移している。生産面をみると、納入 先が求める品質水準が年々高くなっているな か、技術力の向上や品質管理の強化に注力する ことが求められている。

洋傘地は、雨傘用を中心として受注・生産が 上向いている。また、入学・就職シーズンを迎 え贈答用としての引き合いが多くみられる。

織物工業生産指数推移 (平成22年=100、季節調整済) 130 110 110 100 99.0 2 4 6 8 10 12 2 4 6 8 10 12 2 (月) —27年——3 28年——3 29年

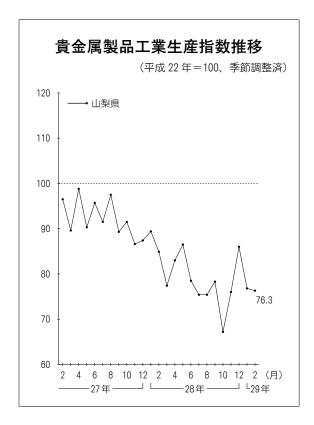
■宝飾



受注・生産は底這いで推移

需要が低調ななか、受注・生産は底這いで推移している。消費者の節約志向を背景に、百貨店などの店頭における宝飾品の動きが鈍く、売れ筋も低価格品が中心となっている模様。

なお、4月5日から6日にかけて国内外の宝飾品バイヤーを対象とした「第46回甲府ジュエリーフェア」が開催され、県水晶宝飾協同組合の非組合員も含めた97社が出展した。同フェアにおいては、産地ブランド「Koo-fu」をはじめとした新作ジュエリー約2,000点が各社から発表され、好評を博した。また、中国など多くの外国人バイヤーが訪れるなか、全体の入場者数、売上ともに昨年を上回った。



■ 電 気 機 械 情報通信機械 電子部品・デバイス



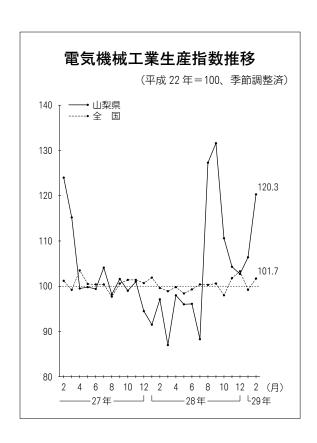
コンピュータ数値制御装置が増加傾向

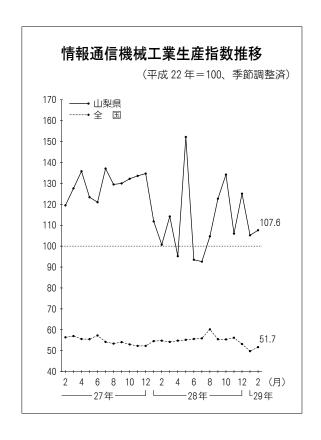
コンピュータ数値制御装置は、受注・生産が 増加傾向にある。自動車部品やスマートフォン 関連の設備投資需要が高まるなか、海外向けの 工作機械需要が回復傾向にあり、それに伴い、 工作機械に搭載されるコンピュータ数値制御装 置の需要も拡大している。

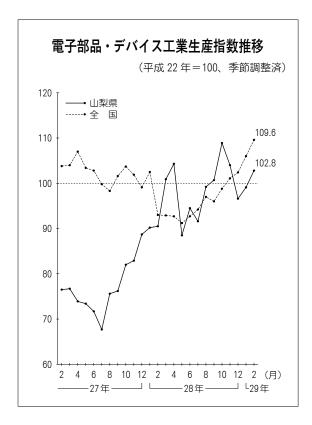
リードフレームは、車載部品向けを中心に受注・生産が好調に推移している。

コネクタは、スマートフォン関連がけん引役 となり、受注・生産が堅調を維持している。

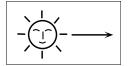
水晶振動子は、スマートフォン向けの受注・ 生産が高水準で推移している。背景に、スマートフォンの需要拡大や高機能化がある。







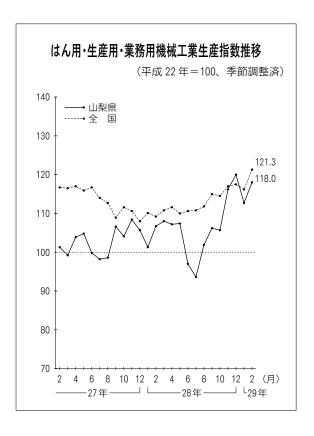
■はん用・ 生産用機械



産業用ロボットの受注・生産が増加傾向

産業用ロボットは、受注・生産が増加傾向で 推移している。人手不足の深刻化や人件費の上 昇に伴い、工場におけるロボット導入ニーズが 高まっていることが背景にある。先行きについ ても、需要の拡大が見込まれており、当面は好 調な動きが続く見通し。

半導体製造装置は、受注・生産が好調に推移している。背景に、半導体メーカーがスマートフォンや3次元メモリー関連の設備投資を活発化させていることがある。このようななか、県内メーカーからは「稼働率が過去最高の水準」との声も聞かれる。先行きについても、当面は好調が続く見通し。



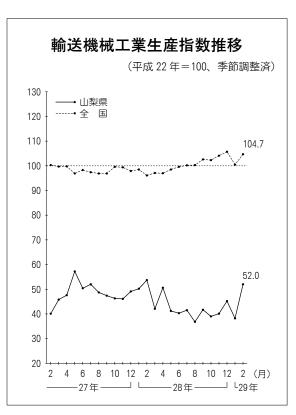
■輸送機械



小型車向け部品や電子制御関連部品に動き

3月の全国の四輪車生産台数は、前年同月比4.7%増と5か月連続で前年を上回り、車種別では、乗用車が6.5%増、トラックが5.5%減、バスが10.6%減となった。また、出荷台数は、国内向けが4.7%増、海外向けが3.9%増となった。なお、二輪車生産台数は、23.6%増となり、6か月連続で前年を上回った。

自動車部品の受注・生産は、車種や取扱品目 等によるばらつきがみられるが、全体として横 ばいの動きとなっている。品目別では、燃費性 能の良い小型車向け部品が堅調なほか、自動車 に搭載される電子部品が増加するなかで、電子 制御関連部品を扱う先でも繁忙感が増している。



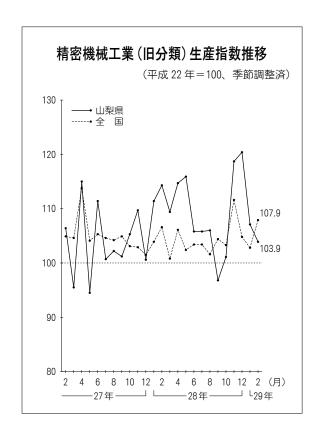
■業務用機械



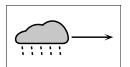
プリンタ向けのレンズが堅調な動き

光学レンズ関連は、業務用プリンタ向けが安定的に推移しているほか、個人用プリンタ向けも堅調な動きとなっている。ただし、ペーパーレス化が進展していくなかで、長期的にみるとプリンタ向けレンズの需要が減退していくことを懸念する声も聞かれる。

カメラ部品は、総じて受注・生産が減少傾向にある。背景に、スマートフォンのカメラ機能高度化に伴うコンパクトデジタルカメラの需要減退がある。また、デジタル一眼レフカメラについても、足元で陰りがみられているなか、県内メーカーにおいてはカメラ部品に代わる受注の柱を模索する動きがみられる。



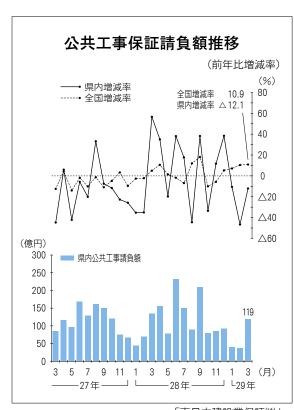
▮ 建設



平成28年度の公共工事は前年度を上回る

3月の公共工事保証請負額(東日本建設業保証㈱)は118億94百万円、前年同月比12.1%減と、3か月連続の減少。発注者別では、国(前年同月比17.6%増)、市町村(同13.4%増)が増加した一方、県(同22.5%減)は減少した。平成28年度の累計(28年4月~29年3月)は1,369億97百万円で、前年度を2.6%上回っている。

民間工事は、分譲住宅が好調なほか、賃貸物件も前年を上回るなど、住宅関連が比較的堅調に推移している。一方、非住宅関連では工場や宿泊施設など一部に動きがみられたものの、企業の設備投資に対する慎重姿勢は根強く、全体としては力強さを欠いている。



「東日本建設業保証㈱」

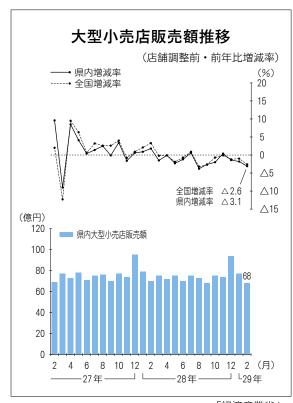
■商業



家電品は新生活関連が好調

3月~4月の商況をみると、衣料品が引き続き低調に推移しているものの、食料品や乗用車販売は堅調なほか、家電品も前年を上回るなど、上向く気配が窺われる。

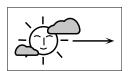
品目別にみると、衣料品は、婦人服、紳士服ともに引き続き低調。気温が低めに推移したことから春物が全般的に不振。食料品は、底堅く推移。健康関連では、テレビ放映の効果で需要が急拡大し、品薄になる商品も。家電品は、新生活関連を中心に好調な動きがみられ、全体としても前年を上回る状況。その他の商品は、化粧品が好調な一方、ハンドバッグや靴は不振。また、家庭菜園向けの園芸用品が活発化。



「経済産業省」

■観光

9

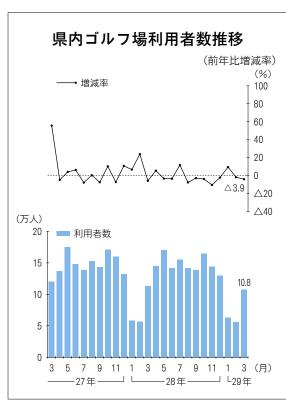


全体としては横ばい圏内で推移

3月の県内観光は、全体としては横ばい圏内で推移。国内客は、首都圏からの客足が堅調。 外国人観光客は、中国からの入込みが減少した ものの、タイ、インドネシア、ベトナムなど東 南アジアからの団体客は増加した。

地域別にみると、湯村温泉は、謝恩プランの 販売で県内の需要を取り込んだほか、外国人観 光客も増加。石和温泉は、全体としては前年並 みを確保。下部温泉は、個人客、団体客ともに 前年を上回る入込み。河口湖は、首都圏からの 観光客が堅調ながら、外国人観光客はやや減少。

なお、大型連体の予約状況は、休日の日並び が良いため、前年をやや上回っている模様。



「県税務課」

県内経済トピックス

(4月を中心として)

■ 信玄公祭り、過去2番目の観客動員数

第46回信玄公祭りの実行委員会は、10日、 イベント開催期間(7~9日)の観客動員数を 発表した。

これによると、3日間の観客動員数は約14万5千人であり、集計を開始した2009年以降で過去2番目の人出となった。

今年の信玄公役は、大月市出身で落語家の三遊亭小遊三さんが務め、メインイベント「甲州軍団出陣」では、甲冑を身に着けた武者行列(約1.500人)が甲府市中心街を行進した。

■ 山梨県、成長分野への支援による雇用創出

山梨県は、14日、2017年度から3年間で進める「やまなし新産業構造対応雇用創造プロジェクト」の推進協議会を設立し、初会合を開いた。

同プロジェクトでは、医療機器、燃料電池などを成長分野に位置づけ、各産業に関わる県内企業の販路拡大や開発費補助、合同企業説明会の開催による求職者の就職支援などを実施し、新たに278人の正社員雇用につなげるとしている。

■ オリエンタルランド、北杜市に自社農園

東京ディズニーリゾートなどを運営するオリエンタルランドは、北杜市に自社農園を建設するため、17日、施設の起工式を行った。

同社は、北杜市内にある約3haの敷地にビニールハウス2棟を建設し、土を使わない養液栽培を行う。施設で栽培された野菜は、来春以降、東京ディズニーリゾートやディズニーホテル内の飲食店などで提供される。

なお、同社の自社農園は、千葉県袖ケ浦市、 北海道弟子屈町に次いで全国3か所目となる。

■ 甲府市、JTBと包括連携協定を締結

甲府市と甲府市観光協会は、21 日、旅行雑誌「るるぶ」などを発行する JTB パブリッシングと観光地域づくりに関する包括連携協定を締結した。

同市では、2019年に「こうふ開府 500年」、 2021年に「武田信玄公生誕 500年」と相次い で節目の年を迎えることを見据え、官民連携に よる効果的かつ持続可能な観光施策を展開して いく。なお、JTBパブリッシングが自治体と 包括連携協定を結ぶのは初めて。

■ 東京五輪の事前合宿誘致、仏競技団体と覚書

山梨県は、25日、2020年東京オリンピック の事前合宿誘致で、県内3市村がフランスの競 技団体と最優先に事前合宿の実施を検討する旨 の覚書を交わしたことを明らかにした。

甲州市がハンドボール、北杜市が自転車のモトクロス、山中湖村がアーチェリーの競技団体とそれぞれ覚書を締結し、基本合意を目指している。なお、県内ではフランスのラグビー(富士吉田市)とタイの重量挙げ(笛吹市)の事前合宿が既に決定している。

■ 今春の大卒者、就職内定率が過去最高

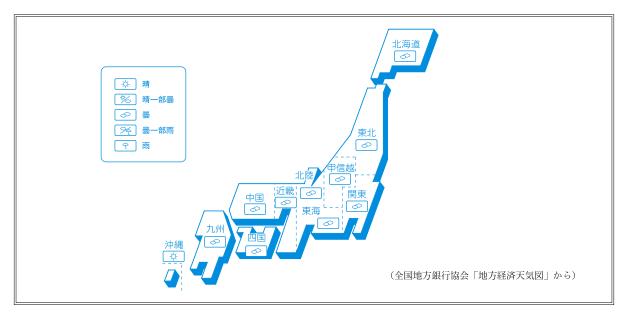
山梨労働局は、27日、今春に県内大学を卒業した学生の就職状況を発表した。

これによると、大卒者の内定率は94.9%で、統計が残る2000年3月卒以降、過去最高となった。また、大学、短大、専修学校の卒業生を合わせた内定率は95.4%となり、こちらも過去最高となった。企業の人手不足を背景に、求人数を増やしていることが要因とみられる。

なお、高校生の内定率も99.6%と高水準で あった。

全国各地の動向

~緩やかな持ち直しが続く~



- ∞ ・北海道 … 個人消費は緩やかな持ち直 し。公共工事は上向き。生産は横這い。
 - ・東北、九州 … 輸出、生産は持ち直し。 住宅建築は横這いないし弱含み。
 - ・関東 … 住宅建築は足許減少。設備投 資は緩やかな持ち直し。輸出は回復に 向けた動き。
 - ・甲信越 … 生産は上向き。観光は横這い。
 - ・北陸 … 個人消費は横這い。輸出は緩 やかな持ち直し。
 - ・東海 … 住宅建築は横這い。生産は緩 やかな持ち直し。
 - ・近畿、四国 … 設備投資は伸び悩み。 生産は緩やかな持ち直し。
 - ・中国 … 個人消費は横這い。公共工事 は上向き。

☆ ・沖縄 … 観光は国内客が増加し、好調 を持続。

全国の状況とD.I. の変化 最近3か月間のD.I. の推移

全国の状況	2月	3月	4月
景況判断:緩やかな持ち直しが続く	60.2	57.0	57.8
景況見通し:緩やかな持ち直しが続く	57.1	54.0	56.3
個人消費:乗用車販売が増加したも のの、大型小売店販売に おいて衣料品が減少し、 全体では足踏み	56.3	54.7	52.3
住宅建築:分譲住宅が減少し、やや 弱含み	59.4	55.5	48.4
設備投資:製造業、非製造業ともに 緩やかな持ち直し	53.9	57.0	57.0
公共工事:件数、金額ともに増加	53.9	56.3	60.9
輸 出:アジア向けを中心に持ち直し	65.4	61.5	61.5
生産活動:一般機械、鉄鋼が増加する など、緩やかな持ち直し	60.2	57.0	55.5
観 光:温泉地、観光地への入込 客が伸び悩む	48.3	45.7	45.7
雇用情勢:新規求人数、現金給与総 額が増加	63.3	59.4	59.4

D.I.= (「好転」×1.0+「不変」×0.5+「悪化」×0.0) ÷ 回答銀行数×100

山梨県の主要経済指標①

摘要	県人	П	県税収	λ 泫頞	鉱工業生	: 产指数	景気動向指数			消費者物価指数		大型小売店販売額		新車登録台数 (除軽自)				軽自動車 販売台数	
$ \ $		(注1)		(注2)		.注.旧奴		(CI)	(注3)	(甲店	(甲府市)		整前)	合 計		乗用車		販売	台数
	人口	前年比	金額	前年比	指数	前年比	先行指数	一致指数	遅行指数	指数	前年比	金額	前年比	台数	前年比	台数	前年比	台数	前年比
年月 \	人	%	億円	%	2010年=100	%		2010年=100		2015年=100	%	億円	%	台	%	台	%	台	%
2014年	840,139	△ 0.7	854	3.5	96.9	10.5	91.2	97.7	116.2	99.3	2.7	905	0.6	22,407	2.7	19,558	0.8	19,574	6.3
2015年	835,165	$\triangle 0.6$	977	14.4	98.5	1.7	83.0	100.4	119.9	100.0	0.7	913	1.5	21,578	△ 3.7	18,522	$\triangle 5.3$	16,933	△ 13.5
2016年	829,884	$\triangle 0.6$					91.6	99.3	114.6	99.6	$\triangle 0.4$			21,912	1.5	18,882	1.9	14,804	△ 12.6
2016. 3	832,961	△ 0.5	50	8.6	100.7	△ 0.6	79.4	98.8	126.8	99.2	△ 0.4	75	△ 1.5	2,687	△ 6.5	2,345	\triangle 7.4	2,120	△ 20.3
4	830,049	△ 0.5	52	17.0	101.9	2.5	83.5	99.3	127.0	99.6	$\triangle 0.5$	72	△ 0.1	1,535	0.6	1,352	2.7	1,012	△ 10.0
5	831,322	△ 0.5	135	17.0	102.4	5.5	85.8	101.1	122.1	99.6	△ 0.8	75	△ 2.3	1,570	10.3	1,353	8.8	880	△ 17.4
6	830,992	△ 0.5	174	△ 18.5	95.1	△ 1.0	85.8	98.5	121.9	99.7	△ 0.8	70	△ 1.2	1,958	1.3	1,689	1.0	1,176	△ 22.8
7	830,789	△ 0.5	81	△ 5.4	95.2	$\triangle 2.6$	87.0	99.8	120.1	99.4	△ 0.9	75	0.6	1,868	1.1	1,604	$\triangle 0.7$	1,138	△ 13.5
8	830,688	△ 0.5	59	2.4	105.6	9.2	92.5	99.9	116.5	99.3	△ 1.0	73	△ 3.8	1,465	6.9	1,250	4.8	922	△ 11.1
9	830,218	△ 0.5	46	9.5	108.3	10.2	95.5	101.6	116.6	99.6	△ 0.9	68	△ 2.6	2,102	1.0	1,794	1.1	1,297	△ 18.7
10	829,884	△ 0.6	55	8.2	106.0	5.9	99.2	100.8	113.1	100.2	0.0	75	△ 2.0	1,598	△ 5.0	1,374	△ 1.9	1,163	△ 4.8
11	829,770	$\triangle 0.6$	68	7.1	107.3	7.7	94.4	101.4	111.9	100.2	0.6	74	0.4	1,850	9.7	1,581	13.1	1,288	4.0
12	829,492	$\triangle 0.6$	124	△ 10.7	110.3	10.5	91.6	99.3	114.6	100.2	0.7	94	△ 1.4	1,795	12.8	1,547	13.9	1,093	△ 13.1
2017. 1	829,083	$\triangle 0.6$	58	\triangle 12.5	107.1	10.9	98.7	102.7	113.7	99.6	0.5	77	△ 1.8	1,759	7.7	1,521	10.5	1,251	3.0
2	828,192	△ 0.7	44	2.7	112.0	12.6	101.3	100.6	109.6	99.3	0.2	68	△ 3.1	2,121	14.8	1,837	13.6	1,469	△ 2.1
3	827,317	△ 0.7	53	5.8								p76	0.6	3,099	15.3	2,756	17.5	1,993	△ 6.0
出所	県統計	調査課	県税	務課	県統計	調査課	県	統計調査	課	県統計	調査課	経済産	業省	山梨	県自動車	車販売店協	会	県軽自動	車協会

全国の主要経済指標①

摘要	人	口 注1)	租税	収入	鉱工業生	産指数	景	え動向指 (CI)	数 (注3)	消費者物	価指数	大型小売 (店舗舗		新車合	i登録台 計	·数 (除車 乗 月		軽自販売	動車台数
	人口	前年比	金額	前年比	指数	前年比	先行指数			指数	前年比	金額	前年比	台数	前年比	台数	前年比	台数	前年比
年月									~1110×										
—	千人	%	億円	%	2010年=100	%		2015年=100		2010年=100	%	億円	%	千台	%	千台	%	千台	%
2014年	127,249	$\triangle 0.1$	539,707	14.9	99.0	2.1	104.5	113.8	114.9	99.2	2.7	201,973	1.7	3,311	0.9	2,853	△ 0.5	2,271	7.5
2015年	127,110	\triangle 0.1	562,854	4.3	97.8	$\triangle 1.2$	100.4	111.6	115.4	100.0	0.8	200,491	1.3	3,171	$\triangle 4.2$	2,697	△ 5.5	1,896	△ 16.5
2016年	126,933	$\triangle0.1$			97.7	$\triangle 0.1$	105.0	114.7	114.9	99.9	$\triangle \ 0.1$	195,948	△ 0.4	3,266	3.0	2,793	3.6	1,726	△ 9.0
2016. 3	126,963	\triangle 0.1	26,555	5.0	96.4	0.4	99.3	110.7	114.6	99.7	0.0	16,463	△ 0.2	407	△ 3.1	346	△ 2.6	231	△ 16.7
4	126,991	\triangle 0.1	53,737	10.2	96.8	△ 3.2	99.6	111.4	114.6	99.9	$\triangle 0.3$	15,456	△ 0.1	214	7.2	184	8.3	112	△ 7.5
5	126,940	\triangle 0.1	87,060	△ 14.7	95.6	$\triangle 0.6$	99.8	110.2	113.2	100.0	$\triangle 0.5$	15,978	△ 1.9	225	6.6	193	7.9	108	△ 14.3
6	126,985	△ 0.1	20,664	△ 1.0	97.0	△ 1.6	100.3	111.4	113.9	99.9	$\triangle 0.4$	15,675	△ 0.7	289	3.0	248	3.6	133	△ 18.4
7	126,995	△ 0.1	58,200	△ 8.5	97.0	\triangle 4.2	99.9	111.6	113.4	99.6	$\triangle 0.4$	17,210	0.9	283	△ 0.2	244	△ 0.5	134	△ 6.3
8	126,976	△ 0.1	41,073	△ 2.2	98.3	4.5	100.6	111.8	113.5	99.7	$\triangle~0.5$	15,541	△ 3.2	225	5.7	190	5.5	113	△ 2.0
9	126,903	\triangle 0.1	30,741	△ 7.3	98.6	1.5	100.3	112.0	114.2	99.8	$\triangle~0.5$	14,705	△ 2.7	319	3.7	269	3.8	160	△ 8.0
10	126,933	\triangle 0.1	35,244	△ 0.6	98.9	\triangle 1.2	101.3	113.0	113.8	100.4	0.1	15,966	△ 0.7	245	0.7	209	1.5	136	△ 2.4
11	126,937	△ 0.1	72,102	△ 2.2	99.9	4.4	103.1	114.7	114.1	100.4	0.5	16,479	△ 0.1	276	13.7	235	16.4	145	△ 3.0
12	p126,920	△ 0.1	33,604	4.7	100.6	3.1	105.0	114.7	114.9	100.1	0.3	20,676	△ 1.2	267	10.7	227	11.6	133	1.7
2017. 1	p126,860	△ 0.1	47,405	△ 7.6	98.5	3.2	104.7	113.3	115.3	100.0	0.4	16,743	△ 1.0	260	8.7	229	9.2	144	△ 1.1
2	p126,830	$\triangle 0.2$	44,790	1.5	101.7	4.7	104.8	115.3	116.0	99.8	0.3	14,493	△ 2.6	313	13.3	273	14.4	173	△ 2.0
3	p126,760	$\triangle \ 0.2$	27,918	5.1	p99.6	3.3				99.9	0.2	p16,311	△ 0.9	463	13.7	398	14.8	231	△ 0.2
出所	総務	省	財務	省	経済産	業省	内閣府		総務省		経済産業省		日本自動車販		売協会連	合会	全国軽自動車協会連合会		

(注1)年数値は10月1日現在 (注2)年計は年度計 (注3)年数値は12月現在

(注4) p は速報値

山梨県の主要経済指標②

摘要	家言			主1)	現金給		所定外労働時間 (規模 30 人以上) (製造業) 推計常用労働者 (規模 30 人以上)			机烷不银石奴		新規求人数		求人倍率		雇用保険受給者実人員(注2)		
$ \cdot $	消費支	出金額	同実質	指数	(規模 30		(製造				1/1/2011	(注2)	(注2)		(注2)		(注2)	
	金額	前年比	指数	前年比	金額	指数 前年比	時間	指数 前年比	人数	指数 前年比	人数	前年比	人数	前年比	新規	有効	人数	前年比
年月 \	円	%	%	%	円	%	時間	%	人	%	人	%	人	%	信	<u>'t</u>	人	%
2014年	334,976	8.8	108.6	8.9	324,120	1.5	21.0	6.6	150,139	△ 0.2	44,293	△ 2.6	60,849	4.3	1.37	0.93	36,968	△ 9.8
2015年	310,586	△ 7.3	100.0	△ 7.9	323,994	0.8	19.1	10.2	152,994	1.9	41,681	△ 5.9	60,972	0.2	1.46	1.00	32,319	△ 12.6
2016年	298,710	△ 3.8	96.6	△ 3.4	327,638	1.2	18.7	△ 2.3	152,230	$\triangle 0.5$	39,190	△ 6.0	68,787	12.8	1.76	1.23	27,602	△ 14.6
2016. 3	306,488	△ 7.6	99.5	△ 4.3	279,741	3.8	19.6	△ 3.9	150,329	△ 0.7	3,677	△ 8.6	5,776	3.3	1.63	1.08	2,282	△ 17.0
4	320,992	6.3	103.8	10.0	271,137	1.3	19.3	△ 6.3	153,173	$\triangle 0.5$	4,122	△ 9.7	5,504	9.7	1.75	1.13	2,032	△ 22.9
5	267,641	0.6	86.5	4.5	281,000	4.2	16.9	△ 6.1	153,630	0.0	3,355	△ 3.9	5,569	15.5	1.82	1.20	2,291	△ 22.2
6	272,758	△ 13.1	88.1	△ 10.2	460,484	△ 8.2	18.8	△ 4.1	153,042	△ 0.3	3,218	△ 10.0	5,848	12.9	1.64	1.19	2,417	△ 22.8
7	287,355	1.1	93.1	4.6	390,199	10.8	18.8	△ 3.1	153,711	$\triangle 0.4$	2,802	△ 14.0	5,497	3.4	1.68	1.19	2,402	△ 21.9
8	348,707	9.6	113.1	13.5	270,349	△ 0.9	18.0	0.0	153,548	$\triangle 0.3$	2,964	△ 4.4	5,237	17.5	1.66	1.19	2,666	△ 9.7
9	325,911	7.3	105.4	11.2	269,093	0.7	19.0	△ 2.1	153,083	$\triangle 0.4$	3,240	0.1	5,919	17.5	1.73	1.22	2,559	△ 10.4
10	262,660	△ 15.3	84.4	△ 13.1	270,252	1.6	19.0	△ 1.6	152,752	$\triangle 0.9$	3,202	△ 13.1	5,739	4.4	1.84	1.23	2,415	△ 11.6
11	296,584	△ 4.6	95.3	△ 2.7	281,047	3.2	19.6	△ 1.9	152,706	△ 1.0	2,927	△ 0.1	5,442	13.1	1.80	1.23	2,370	△ 8.1
12	330,729	△ 4.2	106.3	△ 2.4	615,132	0.5	19.4	1.0	151,490	$\triangle 0.1$	2,441	△ 10.5	4,735	6.8	1.77	1.24	2,124	△ 11.6
2017. 1	347,008	18.2	112.2	17.5	269,397	△ 1.7	18.0	7.9	149,563	$\triangle 0.2$	3,619	7.3	6,589	27.6	1.99	1.33	2,156	△ 10.0
2	300,540	10.9	97.4	10.6	p268,861	0.6	p19.9	4.9	p147,703	△ 1.1	3,630	△ 10.6	6,622	21.3	1.81	1.28	2,071	△ 11.1
3	338,956	10.6									3,670	△ 0.2	6,086	5.4	1.67	1.29	2,099	△ 8.0
出所	出所 総務省 県統計調										山梨労働局							

全国の主要経済指標②

摘要	家	計	動労者世	带)				コルロコバリカ の ロー 先担 本際 老称			融老粉	祝相4	÷ 人米h	北	位索	完全失業者			
$ \cdot $	消費支出		平均消	費性向	(規模 30		(現候 50 (製造	業)	(規模 30		(注2)		新規求人数 (注2)		求人倍率		儿土/	木石	
	金額	前年比 (実質)	平均消費 性 向	前年比	金額	指数 前年比	時間	指数 前年比	人数	指数 前年比	人数	前年比	人数	前年比	新規	有効	失業者数	失業率	
年月 \	円	%	%	ポイント	円	%	時間	%	千人	%	千人	%	千人	%	f	立	万人	%	
2014年	318,755	$\triangle0.1$	75.3	0.4	363,338	1.5	17.5	6.4	27,307	0.4	5,984	△ 5.7	10,085	3.6	1.69	1.11	236	3.6	
2015年	315,379	$\triangle 1.1$	73.8	△ 1.5	357,949	0.0	17.6	$\triangle 0.5$	27,574	1.0	5,641	△ 5.7	10,513	4.2	1.86	1.23	222	3.4	
2016年	309,591	$\triangle1.8$	72.2	△ 1.6	361,593	1.0	19.3	0.0	27,840	0.9	5,310	△ 5.9	11,071	5.3	2.08	1.39	208	3.1	
2016. 3	334,609	△ 4.9	90.6	△ 5.9	313,419	2.0	17.9	△ 1.6	27,407	1.2	509	△ 5.9	921	5.2	1.94	1.31	216	3.2	
4	338,001	1.1	87.1	0.2	305,460	0.1	17.7	△ 1.1	27,861	0.8	582	△ 11.0	895	3.9	2.04	1.33	224	3.2	
5	306,721	△ 3.3	97.9	1.1	301,484	0.2	15.9	$\triangle 2.4$	27,893	0.8	466	△ 1.3	853	10.3	2.06	1.35	216	3.2	
6	276,602	$\triangle 5.6$	46.9	△ 3.5	528,559	2.3	17.2	0.0	27,959	0.9	444	△ 7.8	907	5.7	2.03	1.36	210	3.1	
7	302,422	\triangle 3.9	64.6	△ 2.1	426,928	1.3	17.7	1.1	27,970	0.8	401	△ 10.9	891	△ 1.1	2.03	1.37	203	3.0	
8	301,442	$\triangle 5.0$	77.0	△ 4.1	300,048	0.5	16.7	$\triangle 1.1$	27,933	0.9	413	△ 1.3	888	8.8	2.07	1.37	212	3.1	
9	296,387	$\triangle0.8$	85.3	△ 3.1	295,620	0.2	17.6	$\triangle0.5$	27,916	1.0	432	△ 3.2	944	9.1	2.10	1.38	204	3.0	
10	305,683	$\triangle 1.3$	75.5	△ 1.0	298,760	0.2	17.9	0.0	27,916	0.9	424	△ 11.1	956	△ 1.1	2.11	1.40	195	3.0	
11	294,019	$\triangle 0.3$	83.6	△ 1.9	310,696	0.8	18.6	1.6	27,961	1.0	382	△ 2.1	893	7.7	2.15	1.41	197	3.1	
12	349,214	2.6	45.4	0.1	662,980	1.1	18.6	2.2	28,026	1.0	336	△ 7.2	842	7.8	2.19	1.43	193	3.1	
2017. 1	307,150	$\triangle1.7$	85.2	$\triangle 2.6$	301,049	0.5	16.6	3.1	27,956	1.0	475	△ 0.6	1,007	3.6	2.13	1.43	197	3.0	
2	298,092	0.1	74.1	△ 1.4	293,387	0.4	18.4	5.1	27,877	1.1	465	△ 7.7	1,014	4.9	2.12	1.43	188	2.8	
3	337,075	0.7	92.9	2.3							491	△ 3.5	981	6.5	2.13	1.45	188	2.8	
出所	出所 総務省								厚生労働省									総務省	

(注1) 調査世帯数などの影響から前年比が大きく変動する場合があります。 (注2) 年計は年度計または年度平均 (注3) p は速報値

山梨県の主要経済指標③

摘要		新設	住宅	着工	三数		着工建築	物床而積	公 共 工 事 保証請負額			企業	倒 産		金融	機関	勘定(注2)		
$ \cdot $	台	計	持	家	貸	家	(除く居	注専用)	保証証	月観 (注1)		企業	田 庄		預	金	貸	出	
	戸数	前年比	戸数	前年比	戸数	前年比	面積	前年比	金額	前年比	件数	前年比	負債総額	前年比	金額	前年比	金額	前年比	
年月 \	戸	%	戸	%	戸	%	m²	%	億円	%	件	%	百万円	%	億円	%	億円	%	
2014年	4,359	△ 15.5	2,620	△ 28.3	1,228	7.7	331,912	△ 9.6	1,488	1.0	51	27.5	9,673	2.7	42,532	2.9	18,741	△ 0.2	
2015年	4,608	5.7	3,010	14.9	1,158	△ 5.7	315,416	△ 5.0	1,336	△ 10.3	49	△ 3.9	33,798	249.4	42,819	0.7	18,691	△ 0.3	
2016年	4,866	5.6	2,978	△ 1.1	1,417	22.4	286,867	△ 9.1	1,370	2.6	38	△ 22.4	37,346	10.5	43,441	1.5	18,660	△ 0.2	
2016. 3	481	28.6	312	25.3	73	△ 29.8	36,286	89.1	135	56.6	3	△ 40.0	900	△ 87.0	42,491	0.9	18,978	0.1	
4	235	△ 40.2	126	△ 43.0	90	143.2	11,036	△ 29.1	156	35.0	7	75.0	1,533	234.0	42,562	1.1	18,472	0.3	
5	407	43.3	257	13.7	115	194.9	23,221	△ 14.3	78	△ 19.7	3	△ 57.1	165	△ 98.5	42,785	0.7	18,456	△ 0.2	
6	685	57.1	440	61.8	202	53.0	35,385	61.9	232	38.1	2	0.0	127	7.6	43,232	0.6	18,461	△ 0.1	
7	506	38.6	256	△ 5.2	212	165.0	12,896	△ 47.4	151	17.7	3	50.0	26,894	16101.2	42,997	1.1	18,524	0.2	
8	375	△ 23.2	269	\triangle 11.2	59	△ 59.6	63,766	220.3	90	△ 44.4	1	△ 66.7	58	△ 79.8	43,007	0.6	18,480	0.2	
9	323	△ 28.1	202	△ 32.0	95	△ 20.2	13,285	△ 29.7	209	38.2	0	-	0	-	42,625	0.7	18,646	0.3	
10	465	117.3	252	37.0	160	900.0	19,513	37.4	80	△ 33.5	3	△ 62.5	1,889	16.0	42,804	0.9	18,490	0.3	
11	428	5.2	267	3.5	139	11.2	5,859	△ 89.7	85	11.7	2	△ 66.7	303	△ 39.2	43,133	1.5	18,532	0.7	
12	306	△ 17.1	199	\triangle 20.7	81	△ 16.5	32,789	△ 23.6	92	38.4	5	150.0	227	152.2	43,441	1.5	18,660	△ 0.2	
2017. 1	392	12.0	239	10.1	124	27.8	25,442	20.0	40	△ 10.6	3		203	△ 55.9	42,912	1.2	18,547	△ 0.1	
2	359	17.7	193	6.6	135	43.6	41,760	259.0	37	\triangle 46.6	2	△ 60.0	203	△ 95.8	42,974	1.8	18,530	△ 0.1	
3	471	△ 2.1	203	△ 34.9	137	87.7	35,883	△ 1.1	119	△ 12.1	4	33.3	7,387	720.8					
出所				国土玄	泛通省				東日本建	没業保証		東京商工	リサーチ		日本銀行				

全国の主要経済指標③

摘要		新設	住宅	着工序	5 数		着工建築	物床而積	公共	工事		企業	倒 産		金融	機関	勘定(注2)		
$ \cdot $	合	計	持	家	貸	家	(除く居	主専用)	保証証	月 (注1)		企業	田 庄		預	金	貸	出	
	戸数	前年比	戸数	前年比	戸数	前年比	面積	前年比	金額	前年比	件数	前年比	負債総額	前年比	金額	前年比	金額	前年比	
年月 \	百戸	%	莳	%	百戸	%	∓m²	%	億円	%	件	%	億円	%	百億円	%	百億円	%	
2014年	8,923	△ 8.9	2,853	△ 19.6	3,622	1.7	58,006	△ 3.8	145,222	△ 0.3	9,731	△ 10.4	18,741	△ 32.6	66,084	3.2	46,115	2.7	
2015年	9,093	1.9	2,834	△ 0.7	3,787	4.6	54,477	△ 6.1	139,678	△ 3.8	8,812	△ 9.4	21,124	12.7	67,911	2.8	47,594	3.2	
2016年	9,672	6.4	2,923	3.1	4,185	10.5	54,544	0.1	145,395	4.1	8,446	△ 4.2	20,061	△ 5.0	73,434	8.1	49,157	3.3	
2016. 3	757	8.4	223	4.3	306	1.1	4,307	5.9	13,395	5.0	746	△ 13.2	1,759	△ 21.3	70,481	4.2	48,004	3.1	
4	824	9.0	236	1.2	355	16.0	4,117	△ 21.8	20,301	10.6	695	△ 7.1	1,033	△ 46.4	71,353	5.9	47,544	3.2	
5	787	9.8	235	4.3	324	15.0	5,591	22.0	11,453	1.4	671	△ 7.3	1,159	△ 9.3	71,495	5.3	47,597	2.9	
6	860	$\triangle 2.5$	269	1.1	369	3.7	4,922	△ 1.5	15,278	△ 1.8	763	△ 7.4	1,082	△ 14.7	71,538	5.4	47,801	2.9	
7	852	8.9	269	6.0	377	11.1	4,116	△ 18.1	13,618	△ 6.9	712	△ 9.5	1,240	3.3	71,197	5.6	47,832	2.7	
8	822	2.5	263	4.3	368	9.9	5,166	15.2	12,473	12.0	726	14.9	1,260	28.8	71,327	5.9	47,890	2.8	
9	856	10.0	256	1.4	384	12.6	4,969	16.9	14,716	18.1	649	△ 3.6	851	△ 68.6	71,806	6.1	48,336	2.7	
10	877	13.7	260	4.9	400	22.0	4,332	$\triangle 2.6$	11,273	△ 10.0	683	△ 8.0	1,112	4.7	72,021	6.9	48,228	2.9	
11	851	6.7	260	2.7	386	15.3	4,650	16.3	8,220	△ 5.7	693	△ 2.5	5,945	319.7	72,863	7.3	48,564	3.1	
12	784	3.9	239	6.5	345	2.2	4,378	5.3	8,514	5.3	710	1.6	1,717	△ 55.5	73,434	8.1	49,157	3.3	
2017 .1	765	12.8	202	$\triangle 0.2$	317	12.0	4,883	31.8	6,997	7.1	605	△ 10.4	1,285	1.2	73,416	8.3	49,030	3.2	
2	709	△ 2.6	213	1.6	308	6.8	4,562	6.3	7,693	10.4	688	△ 4.8	1,158	△ 29.2	73,539	7.0	49,087	3.7	
3	759	0.2	215	△ 3.6	339	11.0	3,719	△ 13.6	14,859	10.9	786	5.4	1,668	△ 5.2					
出所	所 国土交通省								東日本・西日本・ 北海道建設業保証			東京商工	リサーチ		日本銀行				

(注1)年計は年度計 (注2)年計は年末残高

山梨中銀講演会のご案内

最寄りの本支店にお申し込みください

演題:「がんばらない」けど「あきらめない」~生きることの意味~

講師:



医師、作家

嫌 田 實 氏

1948年東京都生まれ。東京医科歯科大学医学部卒業後、長野県の諏訪中央病院に内科医として赴任し、長年地域医療に携わる一方、各種支援活動にも取り組む。1991年より、ベラルーシ共和国の放射能汚染地帯へ100回を超える医師団を派遣し、約14億円の医薬品を支援する。2004年からは、イラクの4つの小児病院へ4億円の医薬品を支援するほか、イラクの難民キャンプで現在も診察を続ける。また、東日本大震災直後には、東北の被災者支援にいち早く取り組むなど、多方面で精力的な活動を行う。

主な著書:「がんばらない」、「あきらめない」、「雪とパイナップル」、「ちょい太でだいじょうぶ」、「アハメドくんのいのちのリレー」、「がまんしなくていい」、「人間らしくヘンテコでいい」(集英社)、「へこたれない」、「よくばらない」(PHP 研究所)、「鎌田實の幸せ介護」(中央法規出版社)、「大・大往生」(小学館)、「1%のカ」、「イスラム国よ」(河出書房新社)、「遊行を生きる」(清流出版)ほか著書多数

日 時: 平成 29 年 6 月 12 日 月) 午後 1:00~2:45

会場:アピオ甲府(本館)

中巨摩郡昭和町西条 3600 TEL (055) 222-1111

演題: 明るく、楽しく、そしてあきらめない生き方

講師:



ピアニスト辻井伸行氏の母

逆 井 いつ芋 氏

1960年東京都生まれ。東京女学館短大卒業後、フリーのアナウンサーとして活躍。産婦人科医の辻井孝氏との結婚後に生まれた長男・伸行氏が生後まもなく全盲とわかり、絶望と不安のなか、手探りで子育てをスタートする。「明るく、楽しく、あきらめない」をモットーに、持ち前のポジティブさと行動力で、つねに子どもの可能性を信じ、よく見て、ほめる「親ばか」の子育てを行う。生後8カ月で伸行氏の音楽の才能を見つけ、プロのピアニストへと二人三脚で歩んだ結果、2009年6月、アメリカで開催された第13回ヴァン・クライバーン国際ピアノコンクールで、伸行氏は日本人初の優勝を果たす。その後、自身の経験をもとに全国で講演活動を行う。2015年4月から、TBSラジオ「ミキハウスpresents 辻井いつ子の今日の風、なに色?」でラジオパーソナリティを務める。

主な著書: 伸行氏が演奏する10曲が収録されたCDと、それぞれの曲にまつわるエピソードを書いた本がセットになった『今日の風、なに色? CD ブック』(アスコム) ほか著書多数

日 時: 平成 29 年 6 月 16 日 金 午後 1:00~2:45

会 場: ハイランドリゾートホテル&スパ

富士吉田市新西原 5-6-1 TEL (0555) 22-1000

● 発行/山梨中央銀行 ● 編集/山梨中銀経営コンサルティング 〒400-0031 甲府市丸の内一丁目 20 番 8 号 TEL (055) 224-1032 山梨中央銀行 URL: https://www.yamanashibank.co.jp/

15 再生紙を使用しています